

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		昭和46年度以前	
総合計画	大項目	基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目	基本施策	01 豊かな食を支えるまちづくり
	小項目	施策	02 林業
事務事業名		03	森林普及振興事業
根拠法令・例規等		森林病虫害等防除法	
担当課(室)		農林水産課	
職・氏名		管理係長 藤原弘章	
電話		0869-64-1831	
このシート作成に要した時間		1.5 時間	

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	森林所有者、森林利用者等
目的(何のために)	生活環境保全林の整備と管理
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	森林の保全培養と森林生産の増進を図ることにより、国土の保全と災害防止等

事業の実績			
細事業名	事業の説明	優先度	
生活環境保全林管理事業	伊部区有林管理会へ大滝山地内の生活環境保全林の除伐・刈払いの委託を行う		
水源林整備事業	作州かがみの森林組合へ水源林の除間伐の委託を行う		
林政事業	伐採届、保安林内作業許可申請の進達等林政一般事務		
森林整備計画等事務	森林整備計画に係る事務		
森林管理巡視事業	森林保護等を守るため森林組合が巡視を行う(吉永)		
森林総合利用施設管理運営事業	望ヶ丘のキャンプ場の管理(吉永)		
保健保安林管理事業	吉永地区の保健保安林の管理(吉永)		
松くい虫予防事業	日生大多府島に薬剤の地上散布を行う(4ha 2回実施)		
松くい虫被害対策地区推進連絡事業	関係者、関係機関で被害対策推進会議を開催する(2回開催)		

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
決算額	直接事業費		5,098	4,821	6,351	
	必要人員(人件費)	千円	0.40人	3,596	0.35人	3,170
	事業費計		8,694	7,991	9,650	
	国県支出金		249	417	1,558	
	受益者負担					
	繰入金(市)	千円				
その他()						
一般財源			8,445	7,574	8,092	
受益者負担比率	%		-	-	-	
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
結果指標	結果指標量		4	4	4	
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%	
	活動コスト	円				
	単位当たりコスト		0	0	0	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
松くい虫予防事業地上散布要望面積	目標値(A)		2	2	2
	実績値(B)		4	4	4
	達成率(B/A)		200.00%	200.00%	200.00%
成果指標設定の考え方・式や説明					
松くい虫予防事業地上散布の効果により散布要望面積が漸次減少していく。					

事務事業の評価		妥当性評価 <A-E>
妥当性の評価	市の関与の必要性	C
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	C
	目的達成度	C
有効性の評価	市民参画度	

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	松くい虫の予防事業に関しては地元要望と被害状況を鑑み今後の事業の継続を考える。					

総合評価		評価区分 <A-E>
生活環境保全林等の整備等は災害防止の観点からも継続していく必要度は高いが、松くい虫の予防事業は県内の事業実施状況や費用対効果等を検証するとともに、それに係る地元意見を考慮しつつ事業の完了も検討していく必要がある。		C

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	松くい虫の予防事業に関しては地元要望と被害状況を鑑み今後の事業の継続を考える。					

事業の目的、対象、内容を考えてから妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項
事業の目的やその数値目標を定める成果指標

